

RICOH

Visual Communication

デジタルサイネージ

お客様導入事例



誰もが楽しめる「観光工場」を目指し、リコーデジタルサイネージをご導入。

多言語対応で工場見学をバーチャルに楽しめるタッチコンテンツを提供し、

工場見学の満足度向上を実現しました。

## 酒田米菓 株式会社 様

■ご導入機種：リコーデジタルサイネージクラウドサービス および RDS SH BOX\* x 1  
RICOH Interactive Whiteboard D6500 x 1  
RICOH THETA S x 1

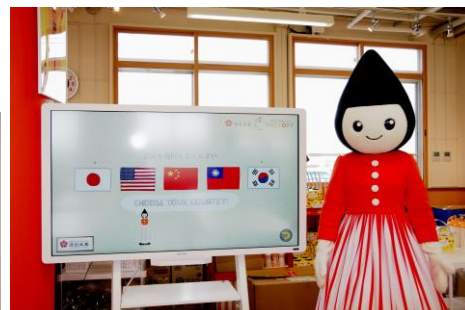
■ご導入拠点：酒田米菓オランダせんべいFACTORY

Company Profile

■業種：食品製造業

■URL：<http://www.sakatabeika.jp/>

\*デジタルクルーズ社製



伝えたかったのは、  
生産現場にいるような臨場感。  
360度の撮影画像を見た時はこれだ！  
と思いました。

酒田米菓株式会社  
佐藤栄司 代表取締役社長



酒田米菓株式会社様は、工場見学を通じて自社の製品へのこだわりとせんべいづくりの醍醐味をたくさんの方に知っていただくため、観光工場「オランダせんべいFACTORY」を開設。最上川工場を広く皆様に公開し、工場見学や手づくり体験などを通じて酒田米菓の製品やおせんべいづくりの面白さを伝えています。見学工程の多言語対応と工場見学の満足度向上を図るため、2017年5月リコーデジタルサイネージとリコー インタラクティブホワイトボード（IWB）を組合せてタッチパネル型デジタルサイネージをご導入。外国人の見学者の方にも配慮し、多言語でタッチで操作が映像コンテンツの視聴ができるバーチャルな工場見学を実現をされました。

### 導入前の課題

来訪される外国人の方への言語対応が不十分で、生産工程について十分な説明ができなかった。

衛生上の理由で、通路から小窓越しの見学になり、臨場感が足りなかった。

最も面白い生地づくり工程の稼働時間が限られるため、タイミングによって、来場者にその工程を見せられない。

### 導入後の効果

画面タッチによる言語選択で、日本語、英語、簡体語・繁体語、韓国語の5言語で生産工程を説明できるようになった。

360度全天球カメラ「RICOH THETA」による360度撮影画像で、まるで製造ラインにいるような臨場感を体験できるバーチャルな工場見学を実現。

見学後に立ち寄れるカフェコーナーに、自由に閲覧できるデジタルサイネージ、IWBを設置し、見学後の振り返りできるよう、各生産工程の写真や映像をコンテンツとして提供。

せんべいづくりで最も重要な生地工程の醍醐味を見事に再現。

リコーの技術でもっと面白い映像をつくりたいと構想がますます広がっています。



せんべいの袋詰め工程をRICOH THETAで撮影

米菓市場は大手メーカーの寡占が進み、総合スーパーやコンビニエンスストアなどの有力な売り場への参入が困難な環境にあります。その中で当社が事業を伸ばしていくには、自社製品をお客様に届ける新しい事業モデルに挑戦していく必要がありました。当社の「オランダせんべいFACTORY」はまさに最短でお客様に製品を届ける直販モデルになります。開設当初、見学ガイドは日本語だけでしたので、外国人の方のためにQRコードで多言語の説明が表示できる仕組みを用意したのですがあまり使っていただけなかった状況でした。また、もうひとつ、衛生上の理由から通路から窓を覗く形で見学していただくので、いまひとつ臨場感に欠けます。さらに、当社の生産ラインは全長395mと非常に長いのですが、前工程となる精米から生地づくりの工程は、早い時間に稼働が終わってしまうことがあるため、その後の見学者は最も面白い生地工程が見られないという課題がありました。

こうした中、リコーからリコーデジタルサイネージとIWB、360度全天球カメラRICOH THETAを組合せたバーチャルでの工場見学を提案しました。工場見学の後に訪れるカフェコーナーにタッチ操作ができる65インチのIWBを設置し、見学者が自由にタッチして360度全天球画像を通して工場見学できるといったご提案です。「提案内容を見せてもらった瞬間にこれだ、と思いました。360度の全天球画像は見学通路からは見えないところも映し出し、まるで生産ラインの間近にいるような臨場感があります。コンテンツの制作も簡単にできるのもありがたいですね。こうしたシステムがあれば、国内外問わず見学者の方の満足度向上の実現と同時に、当社PRにも貢献できると思い導入決めました。」RICOH THETA、デジタルサイネージ、IWBを組合せてバーチャルな工場見学を実現された酒田米菓様。これからもリコーの技術でもっと面白い映像をつくりたいと構想がますます広がっています。



「オランダせんべいFACTORY」を見学後に立ち寄る2階のカフェコーナーに65インチのIWBを設置。見学後の振り返りコンテンツとして360度映像で撮影した各生産工程を見学者が自由に選べ再生できる。タッチ操作で言語切替も可能。



2階のカフェコーナーに隣接した直売ショップはここでしか買えない商品やグッズが豊富。工場見学の後は、皆さん立ち寄られ、酒田米菓工場直営のお土産を購入されていきます。

リコーデジタルサイネージ

3大選点  
ポイント

- ① タッチ画面で簡単に言語が切替えられ、外国人の方ももちろん、日本人の方もわかりやすい操作で、生産工程の写真や映像といったコンテンツを選択することができる。
- ② デジタルサイネージの運用が簡単で、ランニングコストも抑えられた。
- ③ 360度全天球画像で臨場感あふれるコンテンツが提供でき、見学者の満足度向上が図れた。

酒田米菓株式会社 様のソリューション事例を、さらに詳しく、Webで。  
[http://www.ricoh.co.jp/case/1707\\_sakatabeika/](http://www.ricoh.co.jp/case/1707_sakatabeika/)

リコーのデジタルサイネージ

<http://www.ricoh.co.jp/signage/>



本レポートは、リコーが提供する新しいクラウドサービスであるRICOH Clickable Paper サービスに対応しています。

スマートフォン/タブレット端末用アプリケーション「RICOH CP Clicker」(無料)をダウンロードし、ページを撮影(クリック)すると、関連情報のあるインターネット上のサイトがご覧いただけます。  
[www.ricoh.co.jp/software/other/clickablepaper/](http://www.ricoh.co.jp/software/other/clickablepaper/)

**RICOH**  
imagine. change.

リコージャパン株式会社

お問い合わせ・ご用命は

<http://www.ricoh.co.jp>